

開教

Kaikyo

HONEN BUDDHISM

JAPAN, HAWAII, NORTH AMERICA, SOUTH AMERICA, BRISBANE, PARIS



ハワイ
開教区

北米
開教区

南米
開教区

オーストラリア
開教地

フランス
開教地

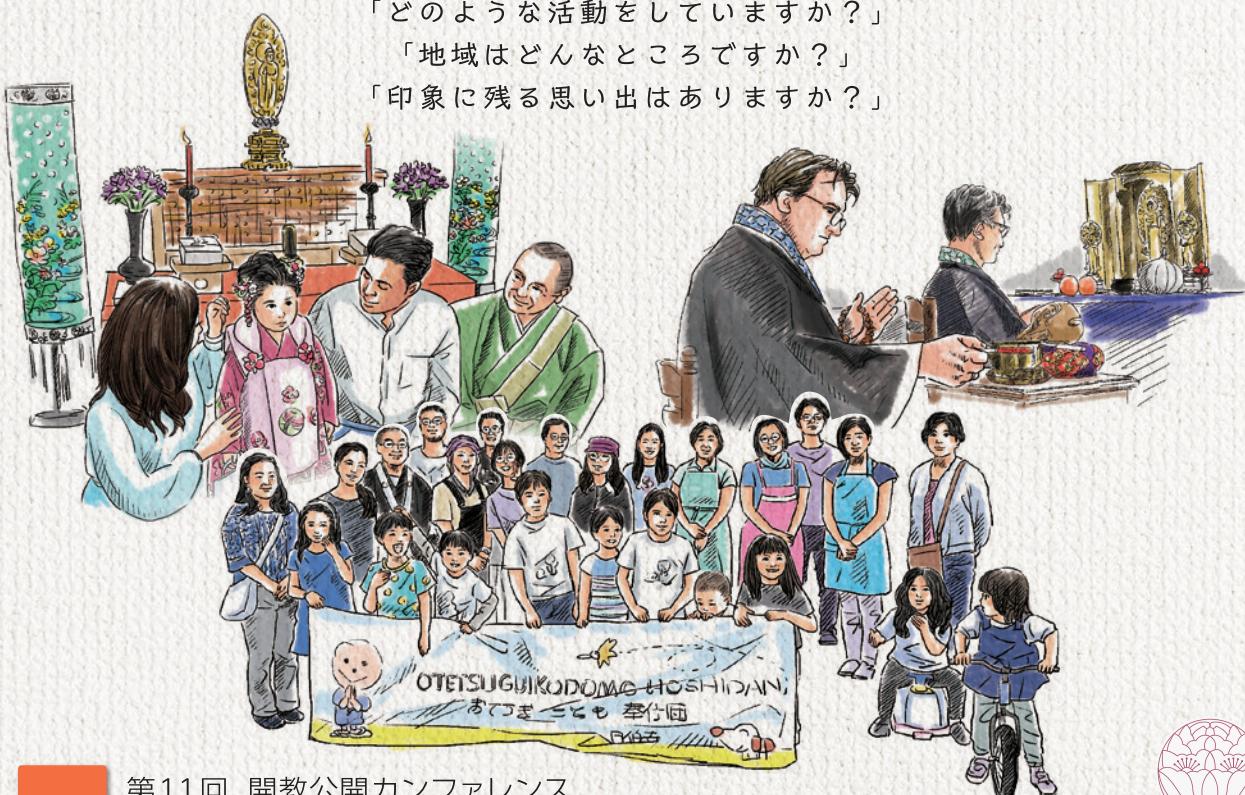


開教助員・開教使補のご紹介

「どのような活動をしていますか？」

「地域はどんなところですか？」

「印象に残る思い出はありますか？」



目 次

CONTENTS

2 ご挨拶

浄土宗開教振興協会会長
浄土宗宗務総長 川中 光教



…海外開教…

開教助員・開教使補のご紹介

3 ハワイ開教区

原 節子開教助員
橘柴 ゆかり開教助員
石川 弥生開教助員
張 亮開教助員
江崎 友美開教助員



7 北米開教区

高橋 和子開教助員
田中 敦子開教助員



9 南米開教区

佐々木 みどり開教助員
鹿森 ひと美開教助員
佐々木 美和開教助員
櫻井 志子開教助員
大江田 真由美開教助員



13 オーストラリア開教地

ウイルソン陽子開教助員

14 フランス開教地

ビュトゲン光然開教使補

15 各開教区開教使名簿

…国内開教…

16 第11回 開教公開カンファレンス

「コロナ禍における各国の状況と寺院の対応」



17 浄土宗開教振興協会

令和2年度 会員名簿

22 浄土宗開教振興協会 役員名簿 浄土宗開教振興協会 事業報告

23 浄土宗開教振興協会

令和2年度 決算書

25 令和2年度 教区分別正会員比率

26 会員の声

海外開教や開教振興協会への思い
大江田 紘義

編集後記



ご挨拶



浄土宗開教振興協会会長
浄土宗宗務総長

川中 光教

国内外において念佛流通のため、
布教・開教に奔走いただいている皆様
に御礼申しあげます。

觀無量寿經には、仏心というは大慈
悲これなりと説かれています。善導
大師はこの文を受けて、この平等の
慈悲をもてば普く一切を摂すと解釈
して下さいました。私たちには阿弥陀
様のようすに全ての人を救い取る力は
ございませんが、全ての人を救いたい
と願うことはできます。日本にも世界
にも、今日もどこかで救いを求めて
いる人が必ずいます。私たちの布教
目標は、苦に苛まれている人々にお念
仏を称えていただき極楽往生してい
ただくことですが、その課程は決して
簡単ではありません。

まもなく開宗850年を迎えると
しています。開教の地ブラジル南部

クリチバ市においては、来年の南米
開教70周年に向けてクリチバ日伯寺の
建立事業が進行中であります。「南米の
大地にお念佛の声を!」を合い言葉に
長きに亘って「宗教・教育・福祉」を
柱に布教教化を積み重ねていただいて
おります。何か私たちにも力になれ
ることはないか。クリチバ日伯寺では
本堂建立につき広く勧募を求めておら
れます。是非、念佛流通・衆生済度の
ために一燈を捧げていただければと
お願い申し上げます。

クリチバ市においては、来年の南米
開教70周年に向けてクリチバ日伯寺の
建立事業が進行中であります。「南米の
大地にお念佛の声を!」を合い言葉に
長きに亘って「宗教・教育・福祉」を
柱に布教教化を積み重ねていただいて
おります。何か私たちにも力になれ
ることはないか。クリチバ日伯寺では
本堂建立につき広く勧募を求めておら
れます。是非、念佛流通・衆生済度の
ために一燈を捧げていただければと
お願い申し上げます。

開教助員・開教使補のご紹介

『開教助員』とは?
海外の寺院で活動する
寺庭婦人さんのこと。

今回は、海外開教区や開教地で活動されております
「開教助員」や「開教使補」の皆様をご紹介いたします。

『開教使補』とは?
海外の寺院で師僧のもと修行に
努めるお弟子さんのこと。

Special Interview!
質問内容

- ① どのような活動をしていますか？
- ② 開教助員・開教使補になった気持ち(大変だったこと、びっくりしたことなど)
- ③ 地域はどんなところですか？(風習など)
- ④ 印象に残る思い出はありますか？
- ⑤ なんでもご記入ください！

※就任年数は令和3年12月末日時点

Hawaii 海外開教

② 年中行事やお寺の集会では、
御仏前のお供え、お参りの方々への
おとき(お接待)の用意を婦人の方
たちと相談・準備して、みんなで
会食させて頂いております。自宅
で療養されてお参り出来ずについ
る

① 私の日常生活は、お寺に来
られるメンバーや参詣の方たち、
一般来訪者の応接など必要な
お寺のお手伝い、そして私的な
日々の暮らしの用事で過ごして
おります。

原 節子
就任55年目

ラハイナ浄土院



原節子開教助員



御来訪の皆さまをお迎えして



お接待つくり

方には、時折りお弁当など届けて
頂いております。

③ お葬儀では、お寺の婦人たち
を代表し代表焼香させて頂いて
おります。

⑤ コロナ禍前には、ご縁のある
方の病院や養老院慰問を行なつて
おりましたが、現在は外来者の訪問
が許されず、出来ずしております。





檣柴ゆかり開教助員（左）、高野明宏開教使（中央）、長女の檣柴ソフィーさん（右） New year 2021

②これまでに沢山の開教使、寺庭婦人の皆さんのがハワイへ赴任され、現在では5名の寺庭婦人が在籍しています。ハワイの寺庭婦人の皆さんは、過去も現在も素敵なお婦人ばかりです！

①本堂と納骨堂へお参りをして1日が始まります。週末はお地蔵様等のお掃除やお花の交換、ホテルの裏庭に育てているジンジャーの手入れをします。毎月の婦人会ミーティングや日曜礼拝後のお接待、サンデースクール活動、年間行事などお手伝いさせていただいています。

早いもので、ハワイ生まれの娘も1年半後には高校卒業。ご縁があつてお琴と空手、書道の教室へ参加しています。英語が中心である生活の中で、日本文化に接する機会は本当に貴重でありがたいことだと思います。3年前に主人が他界しました後も、こうして阿弥陀様のご慈悲、別院のお檀家さんの皆様、宗務庁の方々のご理解とサポートを頂いておりますこと、心より感謝申し上げます。

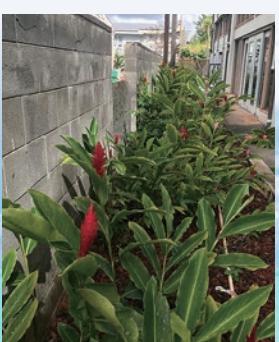
日本語新聞を主人と時間をかけて隅から隅まで読んでいました。お檀家さんも家族のように接してくれたり、掛け替えのない時間でした。別院はアラモアナショッピングセンターから車で5、6分。その裏手はアラモアナナビーチが広がっています。この周辺は近年開発整備が進み、以前に比べて綺麗で安全になりました。日本食の専門店やレストランも多く、英語が話せなくとも日常生活で不自由なく暮らせます。

④毎年、日本から交換留学や語学研修の学生さんが来られ「日本の未来」への力強さと若者たちのエネルギーをいただいています。

主人も「日本もまだまだ捨てたもんじゃない」と嬉しそうに話していましたことを思い出します。その後も交流を続けている学生さんもおり、阿弥陀様のご縁で素敵な方々と知り合うことができるここに日々感謝いたしております。

⑤コロナが終息しましたら、ぜひバケーションに来てハワイの自然でリフレッシュしていただきたいです。

結婚を機にハワイへ赴任、最初の5年間をカウアイ島のコロア浄土院で過ごしました。当時、日本の最新情報は2日遅れで届き、薄い美味しさです。



お庭に咲いているジンジャー



人種や宗教を超えた書道教室
(カウアイ島)



石川開教総監・弥生開教助員ご夫妻
(2022年正月 オアフ島ホノルル別院)



石川弥生開教助員

ハワイ浄土宗別院、
コロア浄土院
いしかわ やよい
就任 22年目

て頂いております。

② 赴任当初、島在住の日本人

が少なく英語が話せない私は、
常時辞書を携帯していました。

言葉は通じないので、皆さん

親切でお寺のことや生活のことな

ど教えて頂いて大変ありがたかつ

たです。そして、メンバー（檀信徒）

さんは、とってもお元気で働き者。

いきいきと楽しんでお手伝いを

してくださる喜捨のお姿に大変

感謝いたしております。

家族や親族が近所にいなくて

頼れない分、大変だったことは

数えきれません。そこで、お寺の

運営費を存続するため春と秋に

お寿司とフリフリチキンセールを

行つており、調理前の鶏肉1200

羽を初めて見た時は驚きました。

皆でおしゃべりしながら下処理を

して、卵になる過程のおなかを持

つ鶏を見て「命をいただいている」

と感じ入った思い出があります。

⑤ コロア浄土院の創立100

周年記念法要と落慶式、ロサンゼ

ルスでの五重相伝でしょうか。お寺

の行事はみな、日本でない場所で

日本のような雰囲気になることが

和やかで良き時間でもあります。

ますように。

きる兆しが見えませんが、安全が

確約されましたら、日本の皆様

ぜひハワイへいらしてください。

皆様のご健康を祈念いたしますと
ともに、いつの日かお会いでき



サンデースクール

④ コロア浄土院の創立100

周年記念法要と落慶式、ロサンゼ

ルスでの五重相伝でしょうか。お寺

の行事はみな、日本でない場所で

日本のような雰囲気になることが

和やかで良き時間でもあります。

① お寺の活動全般のお手伝い

をしています。法要、日曜学校、

清掃等のほかに、パン作り、餅・

門松作り、ガレージセールなどが

あります。中国語の翻訳を頼まれ

ることが時々あります。



張亮開教助員

ヒロ 明照院
ちやんりやん
就任 20年目

張亮

② ハワイに日系人が多くいることに驚きました。皆様に親切にしていただき、感謝しています。英語はいまでも苦労しています。



法要に参列するメンバー

③ ヒロは人口が6万ほどの町です。雨が多く砂浜がほとんどないため、リゾート地ではありません。ハワイ島の官公庁の他、ハワイ大学ヒロ校、マウナケア山頂の天文台の事務所があります。人種はアジア系を中心に多様で、混ざり合っています。全体的にのんびりした感じです。

④ 長女、次女を出産した際、檀信徒の皆様に親切にしていただいたことが印象に残っています。

⑤ これからもよろしくお願ひします。

ハレイワ浄土院 江崎 友美

就任 18年目



江崎友美開教助員

① コロナ前は、月々の法要で婦人会の皆様とお接待のお食事作り、御詠歌、お檀家の皆様と一緒にお寺のお掃除会、子供会などの活動をしておりました。

コロナが流行り始めて、なかなか大勢で集まつて何かするということが難しくなりました。今は、家族で御詠歌をお唱えしたり、少人数でもできるガレージセールを通した地域慈善活動をしたりしています。

ガレージセールでは、お檀家の皆様や地域の方に不用な日用品のご寄付をいただき格安で販売、



家族で御詠歌（オンライン活動より）



長女の未来さん（右）と次女の紗英さん（左）ガレージセール用に寄付を募っている看板

② ハワイに初めて来たときは、何をどうしてよいのかわからずとても不安に思つたのを覚えてます。先生や婦人会、お檀家の皆様からのサポートをいただき、少しずつお寺でやることを覚えていきました。

驚いたことは、お檀家の皆様がとても器用なことです。木材を買ってきて、皆で時間をかけて10以上ものベンチを作つたり、本堂

③ ハレイワはサーフィンで有名な観光地なので観光客が大勢来ますが、道一本入るとのどかな住宅街や農地が広がっているのんびりしたところです。

④ お檀家さんも含め、地域も日系の方が多いですが、人種を問わず日本文化が大切にされているのを感じます。特にお盆法要と同時に開催する盆踊りでは、老若男女人種問わず地域の方が大勢で櫓のまわりで楽しそうに踊つているのが印象的です。

⑤ 困っている方を助け、地域に根ざした活動ができたらと思います！

売上金を子供会の活動費に当てたり、ハンディーキャップの子たちのスポーツクラブへ寄付したりします。ガレージセールに買い物に来られる方の中には、お金に困っている方やホームレスの方たちが多くいらっしゃいます。その方たちから「助かります、ありがとうございます」と声をかけていただいて、とてもやりがいを感じています。

の内壁を皆で全部塗り直しました。



法要後、シカゴ浄土宗教会所で皆さんと

北米開教区

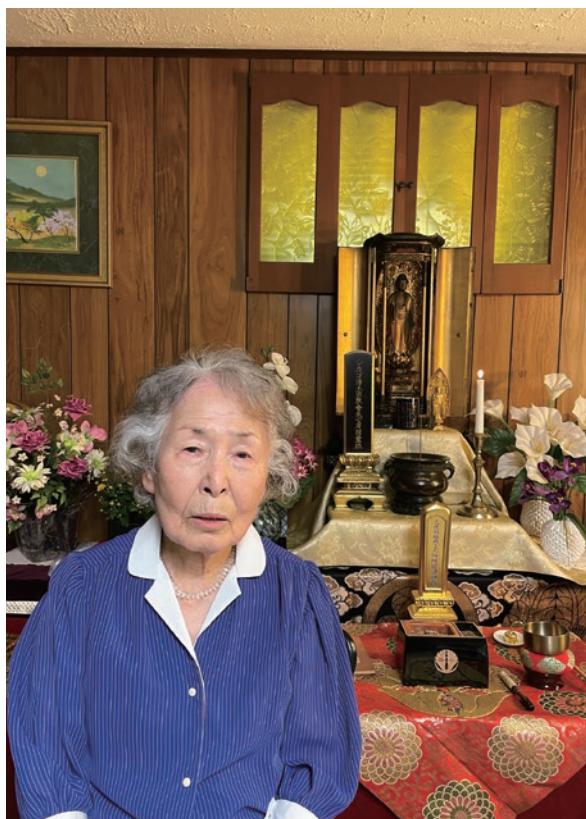
法要後、シカゴ浄土宗教会所で皆さんと
1 口サンゼルスから開教使にお越しいただきまして、3月春彼岸、7月お盆、9月秋彼岸と法要を勤め、お齋に信徒の方々の手料理をいただき、ソーシャルアワーを行っています。
昨年はコロナ感染拡大により法要が行えませんでしたが、今年7月のお盆より再開でき、お齋は

シカゴ浄土宗教会所
たかはし かずこ
高橋 和子
就任63年目

お茶とお菓子を皆でいただくよう
にしています。

2 開教使と結婚しまして、たくさんのことを学びました。大変だったこと、びっくりしたことは長い間には大なり小なり色々ありましたが、今振り返れば皆自分の糧になつております。

3 エヴァンストンはシカゴでも閑静な住宅街です。学校教育のレベルも高く、大学もノースウェスタン大学をはじめ5校もありま



高橋和子開教助員

5 教会所として自宅の地下室を使用しており葬儀をするにしても手狭ですが、維持管理の支援をいただいてること、信徒の皆さまと共に感謝いたしております。



佛教大学口サンゼルス校
海外研修の集合写真



法要後のお斎で信徒の皆さんと

北米本院
たなか あつこ
田中 敦子
就任14年目



田中敦子開教助員

①年回・祈願・水子供養など法事のお手伝い、お盆やお彼岸など定例法要で婦人会の皆さまとお斎を準備し参詣の方々を接待します。

コロナ感染拡大により昨年中はお斎ができませんでしたが、今年の春彼岸から寺院への参詣を再開いたしました。現在は、婦人会で用意したお茶とお菓子や購入したお弁当を参詣の皆さまといただき、できるかぎりお寺でくつろいでいただくよう努めています。また、年2回信徒の皆さんとお寺の大掃除を行っています。

②結婚してロサンゼルスに来るまで海外で生活したことなく、当初は日系の信徒さんと英会話での交流に苦労しました。

社会の慣習などができていますので、子どもの学校生活への関わりを通じて現地の生活や宗教施設の役割などを考えるようになりました。

③ロサンゼルスは大変広く、自宅からお寺まで40キロ近く離れており、車以外に移動手段がなく混雑したフリーウェイでの移動が大変です。ほとんど運転したことなかったので、車での移動に慣れるのに苦労しました。同時に、年配の信徒さんが法要にお出かけになる大変さも分かり、お参りにただくことが当たり前ではないと感じました。

また、キリスト教の考え方から社会の慣習などができていますので、子どもの学校生活への関わりを通じて現地の生活や宗教施設の役割などを考えるようになりました。

④2000年冬に赴任、右も左も分からぬ私に信徒の方々は大変優しくして下さいました。当時、戦後すぐにロサンゼルス暮らしを始められた帰米2世の信徒さんが「私も言葉が分からず辛かった」という話をして下さったことを思い出します。その後の再会の喜びは今も懐かしく思いますが、20年以上が経ちそうした方が見えます。

⑤無事に安全な地域へのお寺の移転が叶い、信徒の皆さまに安心して参詣いただけるようになるよう念じ、お手伝いに励んでおります。



佛教大学研修生と Say "cheese"

五重相伝と2012年800年大遠忌で信徒の方々と共に準備にあたり、日本から多くの皆さまをお迎えしたことは大きな思い出の一つです。

また、母校である佛教大学のロサンゼルス研修では現地引率のお手伝いもさせていただき、フェアウェルパーティで信徒の皆さんと学生さん達と楽しく過ごしたことでも素晴らしい思い出の一つです。



佐々木みどり開教助員

南米開教区

子供を寝かしつけた23時頃より100通ほど行事の案内状を作成、翌日子供が昼寝をしている間にバスに乗つて郵便局に投函に行きました。当時、チエテ河に架かる木の橋が老朽もので橋板の間から河の流れが見えます。対岸に渡り終えると「ああ、やれやれ命拾いをした」と毎回胸を撫で下ろしておりました。

①院内の整理整頓。来客及び参詣者への接待。電話応対や受付。日本語教室の受け持。当院婦人会活動と在伯仏教婦人連盟の推進や活動参加の先導等。

②大変な処へ嫁いで来たものだと双肩にずつしりと重みを感じましたが、夫唱婦隨で懸命に従つて参りました。

乳飲み児を抱えて孤児達5、6人を10年余り預かつた時期もあり、よく身体が持ちこたえたものと今更ながら阿弥陀様の御守護があつたればこそだとつくづく感謝しております。

開教使の方々とは終始同じ屋根の下で同じ釜の飯を頂きましたので、色々な思い出が走馬灯のように駆けめぐります。ただ一つ、常に回りの眼を意識しての生活で家族入らずの時間が全くなかつたので一寸寂しさを感じております。

③サンパウロはブラジル最大の都市で、天災も災害もほとんどなくとても住み易いところです。ブラジル人はおらかで陽気、人懐っこい人種です。バスや地下鉄で隣に座り合わせるとすぐに話しかけて来ます。が、油断をしていましたと気が付けばお財布がありません。道を尋ねると知らなくても親切に教えてくれますので、道を聞く折は2、3人に尋ねることにしております。

開教や寺院建立には大変なことが山積でしたが、私はここに来てよかったです。

④何周年かの行事の折に、北海道

淨土宗青年会の皆様14、5人がご来伯されました。お出迎えしたミニ

バスが途中大雨に合い立ち往生いたしました。こちらでは婦人会の方々が心をこめて2日がかりで作りました料理をきれいにしつらえ

今が今かとお待ちしておりました



日本語教室

た。明け方の4時頃、ご一行のバスがやつと到着しました。もう冷めきったご馳走をお疲れのおなかに納めていただきた次第です。もうブラジルはこりごりだ!なんておっしゃらないかと案じました。



生け花特別行事

マリンガ日伯寺
(和順ホーム園長)
しかもりみ
鹿森ひと美

就任47年目



鹿森ひと美開教助員

① マリンガ日伯寺では、婦人会会長をしています。また、同寺に隣接する福祉法人「和順会」及び高齢者施設「和順ホーム」にて園長として勤務させていただいております。婦人会として地域の催し物に協力参加、和順ホームの園長としてボランティアや寄付勧募活動にも参加しています。地域からはお寺と和順ホームは同じ団体として見られ、双方とともに宗派宗教に關係なく様々な方々に協力参加いただいており、お寺とホームの両方が相まってよくなつていくよう心がけています。



日用品お寄付の受付

くためパラナ州全土を回ったのは大変でしたが、それぞれの地域で移民世代として頑張ってこられた方々の貴重な体験談をお聞きできることは、今振り返ってみたら素晴らしい出会いや貴重な経験だつたと思います。



婦人会メンバー

③ マリンガは日系人が多い町です。市内外で社会的にも経済的に活躍している方が多く、また世界中のいろいろな国からきた移民が入植してきた新しい町のため、一緒に町づくりをしてきた仲間意識が強く、日本人だからといって差別されることはありません。その象徴として、年1回10日間にわたって様々な国の料理が楽しめます。婦人会として地域の催し物に協力参加、和順ホームの園長としてボランティアや寄付勧募活動にも参加しています。地域からはお寺と和順ホームは同じ団体として見られ、双方とともに宗派宗教に關係なく様々な方々に協力参加いただいており、お寺とホームの両方が相まってよくなつていくよう心がけています。

日本の皆様からも長年変わらぬ温かい励ましやご協力をいただいております。この場をお借りして御礼申し上げます。早く利用者のみなさんが、家族との面会や買い物など、自由に楽しく生活できる日が一日でも早く訪れるることを祈っている毎日です。

④ 大学時代の同窓生の山口県の西村上人が来伯したとき、ちょうど長男の出産と重なり、ブラジルに来ていることを知らずに病院から帰ったら、家のリビングに西村上人がおられてびっくりしました。同じく同窓生の夫と学生時代

にもどつて楽しくワイワイと過ごしたこととは今でも思い出します。



焼そば作り

南米浄土宗別院日伯寺

佐々木 美和
就任31年目

① 寺務全般（会計、各種保険関係）、来訪者の受付、駐車場係、来客の接待、研修生のお世話、アクセスマップテラピー活動（お悩み解消の手助け）心が開けたお礼の電話などが入ると、大変うれしくやりがいを感じます。

② お寺の顔であります受付係の責任の重さをずつしり感じます。助員は寺の母親役・主婦役であると任しております。

③ サンパウロの人口は2,100万人のブラジル1の大都市です。多人種、多民族が仲良く共存している處です。各人種の風俗、習慣の違いを見る事ができます。食物も多様で世界の各地の食べ物のレストランが沢山あってたのしいです。



佐々木美和開教助員



アクセスバーズテラピー活動

ましたが、ほんのかすり傷だけ大事に至らなかつたこと。佐々木良法総監が法事に行くためパラナ街道を運転中、急に眼気がしましてか道端のクイに激突。車は回転、横転。幸いエアーバックが大きく作動して胸部を強く打ちました。たまたま通りかかった車がすぐに助けて下さり救急車を呼んでくださいました。これみな仏様が御守り下さつていたからだと感謝しております。

④ イビウーナ日伯寺の落慶の日、6月の早朝に現地へ車で到着した時のことです。濃霧が立ちこめて全く視界がきかず、お寺は多分この辺りであつたかと眼をこらした時、新しい本堂の建物だけがぼつかり浮きでたのです。不思議な現像に心を打たれ神々しく自ずと手を合わせておりました、今も忘れられない光景です。

21世紀に入る瞬間、NHKが別院の除夜の鐘の音を日本に向けて生放送して下さいましたことは終生の思い出です。

大江田開教使がクリチバからサンパウロへ向かう途中、大型トラックに接触回転。車は破損しましたが、何のけがもなく無事でありましたこと。櫻井開教使の車がイビウナ街道のがけの途中まで落ち車は使いものにならない程こわれ

① 境内整備、接客対応、行事計画、実施補助等です。また、介護福祉士の経験を活かしてコロナ禍で継続困難となつたデイサービス活動に代わりご近所から頂く野菜を携え高齢の皆様のお宅を訪問してい

ます。そして、地域社会との関係作りのためイビウーナ文化体育協会（日本人会）婦人会のお仲間に加えていただき活動しています。

② 「行けばどうにかかる」という今思えば非常に安易な考え方で結婚と同時にブラジルへ、市街地から20km離れた山の中のお寺で生活することになつた状況を理解できたのはずいぶん後になつてからだつたような気がします。「開教助員の業務とは?」という問い合わせがわからない今まで『寺庭婦人ハンドブック』を取り寄せ私なりに通読しました。また、若葉研修会の資料のコピーをいただき、覚えておくべきことが何なのか整理し始めることができたよう思います。1分1秒も気が抜けない介護福祉士の仕事とは違い、何をしたらよいのかしなければならないことが何なのかが分からなかつたことが一番大変でびっくりしたことだったのかもしれません。

櫻井志子開教助員



櫻井志子開教助員

③ 南米最大の都市サンパウロの

近郊農業地帯です。お寺は人里離れた畠と森林に囲まれています。

毎年5月末には、スペイン風邪から地域を護ったという謂れのある聖人のお祭りがあります。日系人も多く住んでおり、特に戦後に移住してきた方々が多く子供や孫と同居しながら農業を営んでおります。

ひとり暮らしの高齢者へお野菜お届け訪問

この地で生きる喜びや楽しさ、そして大変さを笑つて話していくらつしゃつた

① 主にお寺にいらっしゃる方や電話対応などをさせていただいております。また毎月1回行なつて、いるバザーの取りまとめや、納豆や蒟蒻、味噌などの日本食を作り



大江田真由美開教助員

4 お寺の土地の寄進者である村上正明さんの奥様の伸子さんと過ごした日々です。この地で、どのように一日を暮らし納めればよいのか何も知らなかつた私を「今週はお味噌作ろう。」「ワラビを採りに行こう。」と、面倒がらずに誘つてくださいました。出産の時も「いざとなつたら私がとり上げてあげる。心配しないで。」と不安を消してくださいる心強い言葉の数々。伸子さんとの毎日の積み重

⑤ 申子さんに、お寺の活動や子育てをはじめ生活全般、文字通り全てを支えていただいた14年間でした。

ニハルですかクリチノではあります
り盛り上がりはありません。4月の
バスコア(イースター)や6月の
フェスティバル(収穫祭)と言つ
たカトリック系のイベントがあり
ます。また家族をとても大切にし
ているので、祝日、クリスマス、



婦人会の集会

③道や公園などとても整備され
て、緑豊かな土地です。休日にな
ると公園にはたくさん的人が訪れ
駐車場は満車になります。お寺の
まわりを散歩していると見知らぬ

5クリチバ日伯時本堂建立にむけ、お檀家さんと共に地域に根付いたお寺になるよう精進して参りたいと思います。

② 結婚と同時にブラジルに着任したため最初はポルトガル語が分かりませんでしたが、全く日本語が分からぬ方でも気さくに話かけてくださり、お寺、語学、料理、子育てなど何でも親切に教えてくださいました。言葉が通じなくても、心で通じ合えていた部分がたくさんあります。とは言えやはり言葉は大切なことで、今後しっかり学んでいきたいと思います。

④ 五重相伝をさせていただいたことです。日本から松野瑞海上人を始めとし7名のお坊さんにお越し頂き、皆さまのご協力のもと信仰を深められたことに感謝しております。また、私事ではあります
がクリチバで受けさせていたしました。それぞれの得意な事を発揮して、ウエディングドレス、場内デコレーション、ウエディングケーキ、料理は持寄り、写真撮影など、全てが手作りの心温まる結婚式をしていただきました。

新年、誕生日、法事など大人数でよく集まられています。

オーストラリア開教地



Wilson Yang 教助員

家族にとつて法要に参加することは、離れて暮らす日本の家族や亡くなられた家族に想いを寄せることができる大切な時間になつているようです。

私の息子たちのように、オーストラリアで生まれた子どもたちにとって、日本の文化に触れる機会がなかなかありません。そんな子どもたちのために、はなまつりの法要は子どもたち中心の法要と法話をを行い、法要後はゲームをするなど子どもたちに楽しく仏教行事に参加してもらえるような企画を考えました。また昨年から七五三法要をはじめ、阿弥陀さまの前で七五三のお祝いをしていただいています。今後もメンバーや家族、



七五三お祝い

行事の参加者、周辺の住民との交流を更に深め、人々が集う「開かれたお寺づくり」を目指して取り組んでいきます。

② ジミーと出会った頃は阿弥陀寺建立前でした。部屋に阿弥陀さまの掛け軸がかけてあるだけで、日本のお寺しか知らない私は現実味がなく「お坊さん」といつても、ここ(ブリストン)で何をするの?と疑問に思つっていました。阿弥陀寺・お坊さん、浄土宗・開教使、この関係が理解できないまま何が何なのかわからずにジミーがやっていることをそばで見て自分にできることをやってきました。

③ 阿弥陀寺は南半球オーストラリア大陸の北東部を占めるクイーンズランド州の州都ブリストンにあります。亞熱帯性気候のため1年を通して温暖で、気候の良さからかオーストラリアに住む人は人間性がおおらかで陽気な人が多いです。基本的に細かいことは気にしないという人が多く、私はもともと樂観的な性格なのでブリスベンの地域性、ここに住む人たちの人間性にすぐに溶け込むことができました。

セレモニー後はパーティーがあり、お寿司や焼き鳥などの日本食が振る舞われ、息子たちは大喜び!!私たち家族にとつて素晴らしい1日でした。



ご家族で一緒に

フランス開教地



① 高僧主事のもと活動をしています。毎月月末にはオンラインでメンバーと20分間お念佛を唱え、残りの時間で参加者とフリー・ディスカッションを行っています。また、お盆ではオンラインで棚経をお唱えし、新しい参加者にもお盆の意味と伝統を説明しました。

今年10月には、高僧主事と共に



ビュドゲン光然開教使補



帰敬式

④ 2019年2月に増上寺で行われた得度式を受けました。

南ドイツの町に住んでいるメンバー2人の帰敬式を行いました。

② フランスのみならず、欧洲全域で布教活動をしたいと思つています。しかし、開教使補になつた直後のコロナ禍により布教方法を考え直す必要がありました。

まずは、仏教センターのウェブサイトを3ヶ国語（フランス・ドイツ・英）で作成し、浄土宗や法然上人のみ教え、仏教セン

ターの活動を紹介し、オンライン念佛の会も開始しました。約1年経ち、現在では毎月のオンライン念佛の会には数名の新しいメンバーが参加してくださるようになりました。その結果として、10月に初めて帰敬式を行いました。

③ 私はドイツの西にあるボンという町に住んでいます。かつてドイツの首都であったボンは、現在国連の機関やドイツ・テレコムまたはドイツ郵便の本社があるところです。西ドイツはカトリック教の信徒が多いですが、数年前からカトリック教会の児童虐待スキャンダル等によって退会する人が増え、イスラム過激派によるテロ事件等で全面的に「宗教」の評判が悪化している状況にあります。この状況で浄土宗・お念佛の布教をしようと思えば幾つかの高いハードルはありますが、欧洲に元々既存する習慣（イースター、万靈節、クリスマス、正月等）を出发点として「宗教」というよりも欧洲人の人生・毎日の生活にも役立つ教えとして説明しています。

師匠である高僧主事と共に参加させていただき、とても貴重な体験となりました。また、最初にフランス開教地のメンバー達と初めてお会いできた時に暖かく歓迎されたことも印象に残る思い出となりました。

2021年 孟蘭盆会



開教使名簿

令和3年12月末日現在

海外開教区

	氏名	赴任寺院
ハワイ	開教総監	石川 広宣 ハワイ浄土宗別院・コロア浄土院・カパア浄土院
	開教使	高野 明宏 ハワイ浄土宗別院
		田邊 孝顕 ハワイ浄土宗別院
		江崎 晃司 ハレイワ浄土院
		宮崎 潤心 ヒロ明院院・カーチスタウン浄土院・ハカラウ浄土院
		ワジラワンサ舜爾 ハマクア浄土院・ハヴィ浄土院・コハラ浄土院
		原 源照 ラハイナ浄土院
		原 潮音 ワイルク浄土院・カフルイ浄土院
北米	開教総監	後根 定璽 北米開教本院・シカゴ浄土宗教会所
	開教使	田中 孝道 北米開教本院
南米	開教総監	佐々木 良法 南米浄土宗別院日伯寺・マリンガ日伯寺
	開教使	稻場 明忠 南米浄土宗別院日伯寺
		山田 英規 南米浄土宗別院日伯寺
		櫻井 聰祐 イビウーナ日伯寺
		大江田 晃義 クリチバ日伯寺

オーストラリア開教地

	氏名	指定地域
主事	ウィルソン哲雄	クイーズランド州ブリスベン一円

フランス開教地

	氏名	指定地域
主事	高僧 光隆	パリ市一円

国内開教

国内開教地域	寺院名	国内開教使
沖縄県豊見城市及びその近郊	聖蓮寺	大和田 聖二
宮城県仙台市泉区及び富谷市とその周辺	十念寺	伊東 秀眞

開教活動に興味のある方は、下記までお気軽にお問い合わせください。

浄土宗社会部

お問合せ先

〒105-0011 東京都港区芝公園 4-7-4

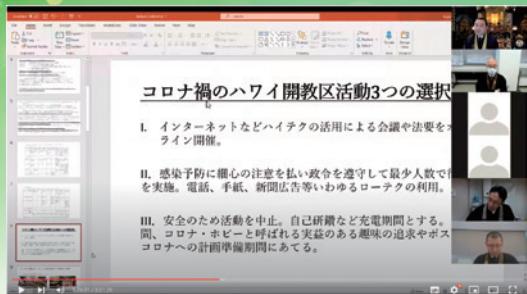
TEL:03-3436-3351 FAX:03-3434-0744 MAIL:syakai@jodo.or.jp



「コロナ禍における各国の状況と寺院の対応」



南米開教区 大江田晃義開教使
オンラインでの活動報告



ハワイ開教区 石川広宣開教総監
コロナ禍での活動報告

日 時	令和3年2月16日(火) 午前9時から午後0時30分まで
開催方法	Web会議システム「Zoom」
講 師	戸松 義晴 全日本仏教会理事長・浄土宗総合研究所主任研究員
パネリスト	笠原 泰淳 東京教区林海庵住職 石川 広宣 浄土宗ハワイ開教区開教総監 田中 孝道 浄土宗北米開教区開教使 大江田 晃義 浄土宗南米開教区開教使 ウイルソン 哲雄 浄土宗オーストラリア開教地開教使 高僧 光隆 浄土宗フランス開教地開教使
コーディネーター	名和 清隆 浄土宗総合研究所研究員・ 浄土宗開教振興協会企画委員



『和合』令和3年5月号8ページから11ページに
本カンファレンスの報告を掲載しております。
当日の様子は浄土宗開教ネットから、また左記
QRコードより全編をご覗いただけますので
是非ご覧ください。

第11回を迎えた開教公開カンファレンスでは「コロナ禍における各国の状況と寺院の対応」というテーマを設け、各国をオンラインで結ぶ形式で開催した。まず、コーディネーターの名和清隆師より、本カンファレンスの趣旨として、浄土宗の海外開教寺院がある各国のコロナ禍の状況と寺院への影響、またそれへの対応や取り組みを共有し、新たな局面を迎えるであろう仏教界・寺院の在り方について考えるきっかけであると説明した。

次に、戸松義晴師より、基調講演として「コロナ禍の世論調査から考える寺院・僧侶の未来像—With and After COVID-19—」をテーマに、各種アンケート調査からの情報を用いて、コロナ禍により日本における仏教寺院が直面している葬儀・法要の簡略化、行事の縮小などの問題を指摘するとともに、各寺院が行っている取り組みについて紹介した。そのうえで、現在宗教法人に求められているのは、社会貢献活動や災害時における協力、また寺院の法令遵守と情報開示であり、さらにコロナ禍以前

とは異なる個人の価値観と、それぞれの思いを大切に受け止める「新しい関係性」「オーダーメイドの関係性」を各寺院が構築する必要性があると強調した。この後、パネリストの笠原泰淳師・石川広宣師・田中孝道師・大江田晃義師・ウイルソン哲雄師・高僧光隆師の6名より、それが各国におけるコロナ禍での取り組みや苦慮について事例発表を行った。

原則として功績点付与者を
掲載しています。

会員名簿

贊助会員

埼玉 第一 専稱寺 赤羽 道寬
相頓寺 和氣 正美

石川 犀川 玄光院 内田 明徳
能登 宝幢寺 高田 光彦

正会員（所属は納入時）

岐伊伊勢
阜賀勢

尾張

三
河

石川
福井
滋賀

赤坂 大垣 高須 高山 東濃 浅野町 能登

木村宮野早野高木早野高木
浅瀬中田中田中田中田中
浅野中田中田中田中田中
木村宮野早野高木早野高木
高瀬中田中田中田中田中
吉田高僧吉田高僧吉田高僧
吉田高僧吉田高僧吉田高僧

真義	昭良	亮介	衣里	英淳	精誠	良輔	了博
理信	玄惠	大雄	光彥	英淳	春夫	悅應	
智海	順生	光伸	嘉三	幸一	良昭	淳二	
善明	隨浩	精惺	憲三	賢雄	瑞樹	耕平	
浩章	照信	良寬	賢治	賢治	浩章	正道	
正史		信俊	正史	正史	正史	正史	
昱秀							
公夫							
恭寬							
恒雄							

京都

湖南

誓光寺	多聞寺	廣德寺	善住寺	西方寺	安養寺	願海寺	幻案寺	水井	增本	奧山
龍光院	顯岑院	瑞泉院	福藏寺	壽仙院	養源院	禪法寺	正定院	圓通寺	白喜	增田
城戸	本庄	大塚	渡邊	河合	上野	高田	岡	藤堂	木	井
					田中	伊藤	坪井	板倉	木村	
								宮	佐々木	

京極

照臨院	心光院	高樹院	本光院	大超寺	勢至院
福藏院	淨念寺	淨念寺	來迎院	永運院	阿弥陀寺
西福寺	阿彌陀寺	淨源院	城安寺	西昌寺	三緣寺
攝取院	光安寺	生蓮寺	長連寺	常光院	常光院
阿彌陀寺	天性寺	聖光寺	春長寺	稱名寺	稱名寺
三緣寺	淨國寺	勝圓寺	空也寺	光德寺	淨教寺
高樹院	淨雲寺	永養寺	永養寺	透玄寺	淨教寺
淨念寺	新善光寺	念佛寺	念佛寺	聖光寺	淨國寺
來迎院	稱名寺	念佛寺	念佛寺	勝圓寺	淨雲寺
永運院	念佛寺	洞雲寺	洞雲寺	空也寺	喜運寺
阿彌陀寺	西光寺	西光寺	西光寺	喜運寺	正林寺
三緣寺	隆彥院	安祥院	正林寺	西光寺	西光寺

鳴瀧	釋 廣兼	志水	當麻	大津
加藤	釋 吉澤	石井	土肥	豊原
梅辻	釋 佐藤	石井	安井	大矢
後藤	釋 佐藤	根岸	杉山	入江
當麻	釋 吉澤	青木	竹本	斎藤
鈴木	釋 田中	石井	藤村	村橋
當麻	釋 岡見	石井	堀池	池原
鈴木	釋 梶村	志水	勝田	大矢
當麻	釋 吉澤	志水	勝田	大矢

蒙光一沖明香聽昭邦彥尚隆真司
雅純良櫟隆範光昭宏隆昌塞教良順
俊定光正弘道大介介降智章也
公義勝弘友賣了彞昌也
義啟超淳正道弘道大介
克明輝明正道弘道大介
公義勝弘友賣了彞昌也
義啟超淳正道弘道大介
章革久純恒彦尚博正道弘道大介
秀則祐念尚博正道弘道大介
泰素伸行良正尚博正道弘道大介
和美淳孝俊之俊之正道弘道大介

一
条

大官

行雄	晶三
宏俊	英展
俊生	海尊
祐亨	光昭
孝純	良昭
忠雄	光祥
俊光	宗典
成幸	正明
稳雄	海尊
惠介	英展
隆淨	良昭
慈教	光祥
尚生	祐亨
成彥	正明
龍法	英展
弘憲	良昭
真恒	光昭
敏和	良昭
幸雄	良昭
哲雄	良昭
智誠	正明
俊光	英展
圭悟	良昭
丈嗣	正明
良将	英展
憲雄	英展
裕紹	英展
正匡	英展
裕規	英展
孝道	英展
隆道	英展
憲宏	英展
憲宏	英展
融典	英展
現弘	英展
廣隆	英展
智則	英展

伏見

光寶龍西淨西阿松來大太西三勝光榮常正常光觀常攝觀竹西松淨成祐勝善地成國報親護淨福寺
傳圓源運雲岸林迎蓮信光寶念月運法念照音泰心乘安取音林正林壽院劫院願生土念念惠光院
寺寺寺寺寺寺寺寺寺寺寺寺寺寺寺寺寺寺寺寺寺寺寺寺寺寺寺寺寺寺寺寺寺寺寺寺寺寺寺

山山木小羽森岩山藤光宮五吉松林井長澤池大前井登田松山浦澤月山石五立前岩大水水伊藤木塩藤國喜西菅荒
中中村坂田井村原成田島水葉烟龜田上河澤上田村葉下田崎澤田橋島田田城河谷谷藤井津見原枝早原本

隆信義淳法慶信太弘輝典忠昭俊雅稔良寬正泰正和昌健裕芳信真直要歛尚成良浩正史幹惠幸了利信邦好淨
央生弘弘壽信雅郎憲道彥住彥明清弘祐成賢康宏信樹教典斗人誠昭照樹津學楓忍治之示郎也雄治孝章考光規芳

八幡

宇治

洛南

迎西光來正阿蓮淨阿阿因安金西西願正惠西唯西福極福西大宝西光南法當大光永淨阿海恩懸本一誓是願
接光念迎光弘陀台王音性品方導行覺福方心方王樂應樂圓迎念照昌泉念念林福寺緣寺院寺塚寺德寺
寺寺寺

石坂林松小漆橫松福法寺宮武吉雲藤盛高寺光正吉佐高寺佐河德小白山橫野本館木水水松三平長安菱高菱山德
丸本岡川間井永田澤西本田水居原田志川成木水藤田西藤合山林旗本井田多本谷谷尾輪藤田木田口山

廣竜賢源泰洋法高桂隆正篤和秀博了悠常孟崇真聰龍真定文雅和浩文浩工博廣宏弘正正浩正祐周和俊元源貞久
道太司道行正隆志俊毅信清樹人孝記明寬道成真親弓咸宏雄彥輝雄之善之賢道昭人亮仁朋豊彥也興弘博夫

嵯峨

南城

相樂

慰導袋大淨正西安西深極長寶觀念弘念極極極極極極極極極極極極極極極極極極極極極極極極極極
稱行中龍光覺福樂生廣樂福國音藏院光願佛願佛願佛願佛願佛願佛願佛願佛願佛願佛願佛願佛願佛
寺寺寺

三鈴賀拜山佐石平豊竹青西登西井喜森山伊櫟板德根大大川家西三大小棍山國大唐加原西神山稻前織山平平
綠木幡鄉根木津尾成田木村田尾上早田東倉光來塚橋添田山田野松浦口子八井藤口田居田田田路岡岡木

卷稱圓英雄良幸昌正正秀靜良泰昌信有祥孝芳史順明從降豐光精宏妙光英雄慶純隆章善浩伸祥泰大敏芳信信
圓純亮俊絃次隆俊信應夫樹明夫定浩淳祐浩彥孝人道善晴信司壽瑞瑠善弘順正圭善弘幸行淳雄祐嗣範亮亮

奈良

第一六四一

丹後

船桑

龜岡

阿常極念極本常寶西長榮聖天松淨淨淨淨淨淨淨淨淨淨淨淨淨淨淨淨淨淨淨淨淨淨淨淨淨淨淨淨淨淨淨淨
日谷樂佛樂願立嚴光德然林仙土天然法鶯欣生傳傳傳傳傳傳傳傳傳傳傳傳傳傳傳傳傳傳傳傳傳傳傳傳傳傳
寺寺

大細野三紀柴小羽森山小大牛古中嵐嵐田加田小奧真北横奧大小平前井小上原半安久内森長木藤水吉松成大
橋川島宅氏山野瀬本川野田寺島中藤中泉田田元田田澤塚田田上田田田藤松藤澤村原野田田田

章文学敬正正康泰貞照明光正法忠和典典賢辰賢範大原明良光亮昌秀大清芳裕善靜靖峻泰一慈信康智大正敬信
孝明道誠明彰淳良幸生景道俊夫広弘祐文祐幸信行教生信我彥範祐志隆也應雄高道士応香哉裕善弘宥正圭善弘

天満

東清堀

西清堀

生玉

大江

和阪山

第八有田

九長天心大洞大誓天實念源西大光法圓光大增銀幸西善光金大淨哀大寶安極見壽西法吉樂極樂極樂
長品信德信乳眼應泉善安福性相佛光光雲雲聖泉通善福山念照福明臺連光愍圓樹樂樂性法蓮善正善祥音寺
寺寺寺

松松增川辻橋岩萱山日小萱得西龜金杉江秋橫安戶西西末柴正長樋津長片井上齊家伊川飯中山神中出大
田田山久保本崎野中比川野田田井澤原崎田瀨達井島成高田木谷中

惠純隆善順博浩忠章善清克裕哲博利正融光隆俊啓泰隆隆真唯隆順正光義雅雄見善隆真義順良暢眞峰芳真光
三三英隆浩嗣基之裕浩彥實昭也司治悟志哉雄英瑞史春玄尚真元慈孝彥宣勝弘宥之紹宏樹雅寬時見英演我教

東	攝	妙香院	冷雲院	蟠龍寺	奧之坊
		法界寺	壽松院	提法寺	
		西福寺	西念寺		
		理安寺	興榮寺	常福寺	
		西王寺	清蓮寺	法住寺	
				長樂寺	
				考園寺	
				淨國寺	
				安樂寺	
				西觀音寺	
				法藏寺	
				慧光院	
				淨土院	
				臺鏡寺	
				一乘寺	
				觀音寺	
				稱念寺	
				釋迦寺	
				明遍寺	
				長福寺	
				菩提寺	
				來稱寺	
				專稱寺	
				宗宅寺	
				福成寺	
				宗泉寺	
				淨念寺	
				太心寺	
				常安寺	
				淨光寺	
				專稱寺	
				光月院	

田丹山河笠武野坂中松赤末眞松近小山小岡横文西真山富小秦秦磯西飯渡小川足嶋杉中小藤小松服豊太谷奧村農田合井田口下西壽木高野本藤倉田原田井庫浦田北永林 部田田辺林立久保

皇圓探成正敬
佳久寬雄可一忠和立德
章道泰伸俊定順功元明
知廣法信一光海旭俊昭
道哉琢也光彥博文
榮達築也有豐稔和
義寬正進耕道雅文
恭司法淳泰範
道昭順泰彥泰彥
健雄秀知玄雄
祐達紀彥春道
洋文

兵庫

圓法西等極願光西常來東寶甘常富阿光中報專極長東願願淨東法善淨法安長阿念西正光西大心觀專法西常大經南洋廣東深水圍雪浪金鹽四壁並無一處此地爲善地

石目

鳥取

大介善晉昭信宏修義雄正道義篤
崇史龍雲祥行敏宏和英
好彥真宏光順幹郎
宏瑞真平和也
幹雄裕道昌和
宗司宣昭真平
崇史真平和也
好彥裕道昌和
龍雲真平和也
祥行敏宏和英
光順幹郎和英
宏瑞真平和也
英尊英尊和英
清隆真平和也
宣昭真平和也
真平和也

愛媛

南海

三

應
昌

撰陽書

伊丹

三
州

九
行

長崎

佐
賀

福固

浄土宗開教振興協会 令和2年度事業報告

協会事業

①出版事業

- | | |
|------------------------------------|--------|
| ・会報『開教』第38号発行 | 8,000部 |
| ・『Pure Land Life』(英語版) 第34号発行 | 2,000部 |
| ・『浄土宗月訓カレンダー2021年』 | |
| ボルトガル語版発行(南米開教区へ) | 3,500部 |
| ・英語版リーフレット『Honen』発行 | 2,000部 |
| 現地メンバー以外や訪日外国人に向けた海外開教寺院の周知を目的とする。 | |

◆教化資料支援（購入配付）

『浄土宗月訓カレンダー 令和3年(2021年)』
ハワイ開教区 450部 北米開教区 330部
オーストラリア開教地 60部 フランス開教地 31部

『淨土宗曆 令和 3 年(2021年)』

ハワイ開教区 29部 北米開教区 60部
オーストラリア開教地 60部 フランス開教地 31部

②推進協力事業

1 国内開教地域への支援

◆教化資料

▶ 指定解除
浄土宗新聞、行事シリーズ、かるな、てらこやブックス等、次の指定地域へ指定解除まで無償配布

- ・茨城県小美玉市及びその近郊
(堤忠春 師 清淨院 4期目)
 - ・沖縄県豊見城市及びその近郊
(大和田聖二 師 圓通寺 4期目)

◆活動費補助（申請に基づく助成）

- ・大和田 聖二 師 聖蓮寺 掲示板設置ほか

2. 海外開教区・開教地への支援

◆活動費補助（申請に基づく助成金）

- ・オーストラリア開教地
七五三法要に係る物品購入、訪問布教用仏具購入、
墨絵教室に係る物品購入
 - ・フランス開教地
開教使補育成支援、訪問布教用仏具購入

③その他事業

◆第11回開教公開カンファレンス

日 時 令和3年2月16日(火)
午前9時から午後0時30分まで
会 場 浄土宗宗務庁(東京)
※Web会議システムZoom使用
テマ ノコロアツにおける各国の状況と寺院の対応

◆開教ネットの改修

- ・セキュリティー強化（SSL 化）
 - ・レイアウト変更、スマートフォン画面対応
 - ・定期出版物バックナンバーの掲載

- ◆開教従事者への新型コロナウィルス感染症特別給付金について
当協会規則第4条第8項に基づき、海外開教従事者（開教使、開教助員）30名、国内開教使2名に対して、新型コロナウィルス感染症特別給付金として1人当たり5万円を支給した。

会員数	令和2年度	
	名誉会員	0名
	賛助会員	0名
	正会員	990名

一般寄付納入者		[教区] [組]	[寺院名] [民名] [金額]
埼玉	第四	先光寺	一〇、〇〇〇田寧山
東京	芝	宝松院	一〇、〇〇〇田
京都	鴨川	瑞林院	一〇、〇〇〇田
京都	京極	入信院	一〇、〇〇〇田
長崎	大諫	法源寺	一〇、〇〇〇田
	松野		一〇、〇〇〇田
	鈴木		一〇、〇〇〇田
	俊生		一〇、〇〇〇田
	河合		一〇、〇〇〇田
	泰彦		一〇、〇〇〇田
	真人		一〇、〇〇〇田
	松濤		一〇、〇〇〇田
	泰彦		一〇、〇〇〇田
	寧山		一〇、〇〇〇田
東京	八王子	林海庵	一〇〇、〇〇〇田
東京	八王子	笠原	一〇〇、〇〇〇田
千葉	千葉	林海庵	一〇〇、〇〇〇田
南米開教区	大巖寺	笠原	一〇〇、〇〇〇田
国内開教地域 (茨城県小美玉市清淨院) ^ヘ	長谷川匡俊	泰淳	一〇〇、〇〇〇田
(所属は納入時)	一〇〇、〇〇〇田		
(所属は納入時)	一〇〇、〇〇〇田		

淨土宗開教振興協會役員名簿

令和3年12月末日現在

役職	氏名	教区・役職	所属寺院
会長	川中 光教	宗務総長	
副会長	宮林 雄彦	宗務役員	
	樋口 英信	福岡	長徳寺
理事長	杉山 俊明	千葉	淨國寺
副理事長	田中 康道	尾張	雲谷寺
常務理事	新谷 仁海	東京	功德林寺
	笠原 泰淳	東京	林海庵
	山北 光彦	大阪	慧光院
理事	前田 晃秀	滋賀	若王寺
	永江 憲昭	福岡	一心寺
	高橋 宗憲	北海道第二	長專寺
	武田 真和	岩手	吉祥寺
	高橋 誠実	東京	無量寺
	山下 法彦	伊勢	樹敬寺
	吉田 悅應	福井	大寶寺
	工藤 純裕	鳥取	誓願寺
監事	土屋 正道	東京	観智院
	中村 在徹	愛媛	淨念寺

令和2年度
浄土宗開教振興協会歳入歳出決算書

令和2年4月1日～令和3年3月31日

基本資金部【歳入の部】

(単位：円)

款項	目	令和2年度 予算額	令和2年度 決算額	予算額との 比較増減	節	決算節金額	摘要
1. 会費		0	0	0			
1. 特別会費		0	0	0			
1. 名誉会員会費		0	0	0	1. 名誉会員会費	0	100万円×0名
2. 賛助会員会費		0	0	0	1. 賛助会員会費	0	20万円×0名
2. 積立金受入		154,010,000	154,010,000	0			
1. 積立金受入		154,010,000	154,010,000	0			
1. 積立金受入		154,010,000	154,010,000	0	1. 積立金受入	154,010,000	
3. 返済金		20,000,000	0	△20,000,000			
1. 貸付金返済		20,000,000	0	△20,000,000			
1. 貸付金返済		20,000,000	0	△20,000,000	1. 国内開教指定寺院貸付金返済金	0	
2. 開教区貸付金返済金					2. 開教区貸付金返済金	0	北米開教区 事業未執行
4. 繰入金		10,000,000	10,000,000	0			
1. 運用資金部繰入金		10,000,000	10,000,000	0			
1. 運用資金部繰入金		10,000,000	10,000,000	0	1. 運用資金部繰入金	10,000,000	運用資金部からの繰入金
歳入合計		184,010,000	164,010,000	△20,000,000			

基本資金部【歳出の部】

(単位：円)

款項	目	令和2年度 予算額	令和2年度 決算額	予算額との 比較増減	節	決算節金額	摘要
1. 積立金積立		114,010,000	164,010,000	50,000,000			
1. 積立金積立		114,010,000	164,010,000	50,000,000			
1. 積立金積立		114,010,000	164,010,000	50,000,000	1. 積立金積立	164,010,000	令和2年度末の積立金額
2. 貸付金支出		70,000,000	0	△70,000,000			
1. 貸付金支出		70,000,000	0	△70,000,000			
1. 貸付金支出		70,000,000	0	△70,000,000	1. 稲学貸付金	0	
					2. 開教区貸付金	0	
					3. 国内開教貸付金	0	
					4. 運用資金部貸付金	0	
歳出合計		184,010,000	164,010,000	△20,000,000			

運用資金部【歳入の部】

(単位：円)

款項	目	令和2年度 予算額	令和2年度 決算額	予算額との 比較増減	節	決算節金額	摘要
1. 会費		11,500,000	9,900,000	△ 1,600,000			
1. 正会員会費		11,500,000	9,900,000	△ 1,600,000			
1. 正会員会費		11,500,000	9,900,000	△ 1,600,000	1. 正会員会費	9,900,000	会員990名
2. 寄付金		400,000	350,000	△ 50,000			
1. 特別寄付金		400,000	350,000	△ 50,000			
1. 特別寄付金		400,000	350,000	△ 50,000	1. 一般寄付収入	50,000	5件
2. 指定寄付金		0	0	0	2. 指定寄付収入	300,000	国内1件、南米1件、オーストラリア1件、フランス1件
2. 勘募寄付金		0	0	0			
1. 勘募寄付金		0	0	0	1. 勘募寄付金	0	
3. 財産運用		1,100	3,906	2,806			
1. 資金運用		1,100	3,906	2,806			
1. 預貯金利子		1,100	3,906	2,806	1. 基本資金利子	3,891	
					2. 運用資金利子	15	
4. 雜収入		0	0	0			
1. 雜収入		0	0	0			
1. 諸収入		0	0	0	1. 諸収入	0	
5. 繰越金		22,404,337	22,404,337	0			
1. 繰越金		22,404,337	22,404,337	0			
1. 繰越金		22,404,337	22,404,337	0	1. 繰越金	22,404,337	令和元(平成31)年度会計より
歳入合計		34,305,437	32,658,243	△ 1,647,194			

運用資金部【歳出の部】

(単位：円)

款項	目	令和2年度予算額	令和2年度決算額	予算額との比較増減	節	決算節金額	摘要
1.	会議費	2,550,000	315,012	△ 2,234,988			
1.1.	理事会	1,700,000	263,272	△ 1,436,728	1. 理事会	174,272	1回(12/17)開催 旅費その他
1.1.1.	1. 理事会	1,400,000	174,272	△ 1,225,728	1. 常務理事会	89,000	1回(2/22)開催 旅費その他
1.1.2.	2. 常務理事会	300,000	89,000	△ 211,000			
1.2.	監査会	50,000	5,000	△ 45,000	1. 監査会	5,000	1回(5/21)開催
1.2.1.	1. 監査会	50,000	5,000	△ 45,000			
1.3.	企画委員会	800,000	46,740	△ 753,260	1. 企画委員会	46,740	1回(7/20)開催 旅費
1.3.1.	1. 企画委員会	800,000	46,740	△ 753,260			
2.	事業費	8,000,000	3,052,217	△ 4,947,783			
2.1.	出版費	3,400,000	1,990,847	△ 1,409,153			
2.1.1.	1. 会報発行費	1,000,000	646,800	△ 353,200	1. 開教発行費	646,800	『開教』第38号 8000部
2.1.2.	2. 教化資料等出版費	2,400,000	1,344,047	△ 1,055,953	1. 英字冊子発行費	595,000	『Pure Land Life』第34号 2000部／『Honen』第1号 2000部
2.2.	推進協力費	4,600,000	1,061,370	△ 3,538,630	2. 教化資料出版費	484,977	ポルトガル語版月刊カレンダー
2.2.1.	1. 事業支援費	4,600,000	1,061,370	△ 3,538,630	3. 広報資料費	264,070	データ作成費、印刷費 月刊カレンダー・宝暦、海外発送費
2.3.	特別指定寄付金	400,000	300,000	△ 100,000			
2.3.1.	1. 特別指定寄付金	400,000	300,000	△ 100,000			
2.3.2.	1. 特別指定寄付金	400,000	300,000	△ 100,000	1. 特別指定寄付金	300,000	国内1件、南米1件、オーストラリア1件、フランス1件
2.4.	勧募寄付金	0	0	0	1. 勧募寄付金	0	
2.4.1.	1. 勧募寄付金	0	0	0			
2.5.	補助費	0	0		1. 補助費	0	
2.5.1.	1. 補助費	0	0		1. 補助費	0	
2.5.2.	1. 補助費	0	0				
2.6.	涉外費	100,000	0	△ 100,000			
2.6.1.	1. 涉外費	100,000	0	△ 100,000			
2.6.2.	1. 涉外費	100,000	0	△ 100,000	1. 涉外費	0	
2.7.	事務費	2,150,000	2,003,249	△ 146,751			
2.7.1.	1. 事務費	800,000	960,349	160,349			
2.7.2.	1. 事務費	800,000	960,349	160,349	1. 事務費	960,349	郵便発送費／振込手数料／開教ネット改修費／その他
2.7.3.	2. 会員募集事務費	1,350,000	1,042,900	△ 307,100			
2.7.4.	1. 教区還付費	1,150,000	989,000	△ 161,000	1. 教区還付費	989,000	教区事務費交付 989名×@1,000
2.7.5.	2. 募集活動費	200,000	53,900	△ 146,100	1. 募集活動費	53,900	会員募集パンフレット
2.8.	繰出金	10,000,000	10,000,000	0			
2.8.1.	1. 基本資金部繰出金	10,000,000	10,000,000	0			
2.8.2.	1. 基本資金部繰出金	10,000,000	10,000,000	0	1. 基本資金部繰出金	10,000,000	基本資金部への繰出金
2.9.	予備費	11,105,437	1,600,000	△ 9,505,437			
2.9.1.	1. 予備費	11,105,437	1,600,000	△ 9,505,437			
2.9.2.	1. 予備費	11,105,437	1,600,000	△ 9,505,437	1. 予備費	1,600,000	新型コロナウイルス感染症特別給付金
歳出合計		34,305,437	17,270,478	△ 17,034,959			

本年度運用資金部の歳入総額は ¥32,658,243 である

本年度運用資金部の歳出総額は ¥17,270,478 である

したがって、次の会計余剰金が生じたので、翌年度に繰り越す措置を取る

本年度の運用資金部余剰金 ¥15,387,765

令和2年度 浄土宗開教振興協会教区別会員数

会員数1,200名(全寺院数の約17%)を目標としております。

ご協力お願いいたします。

教区

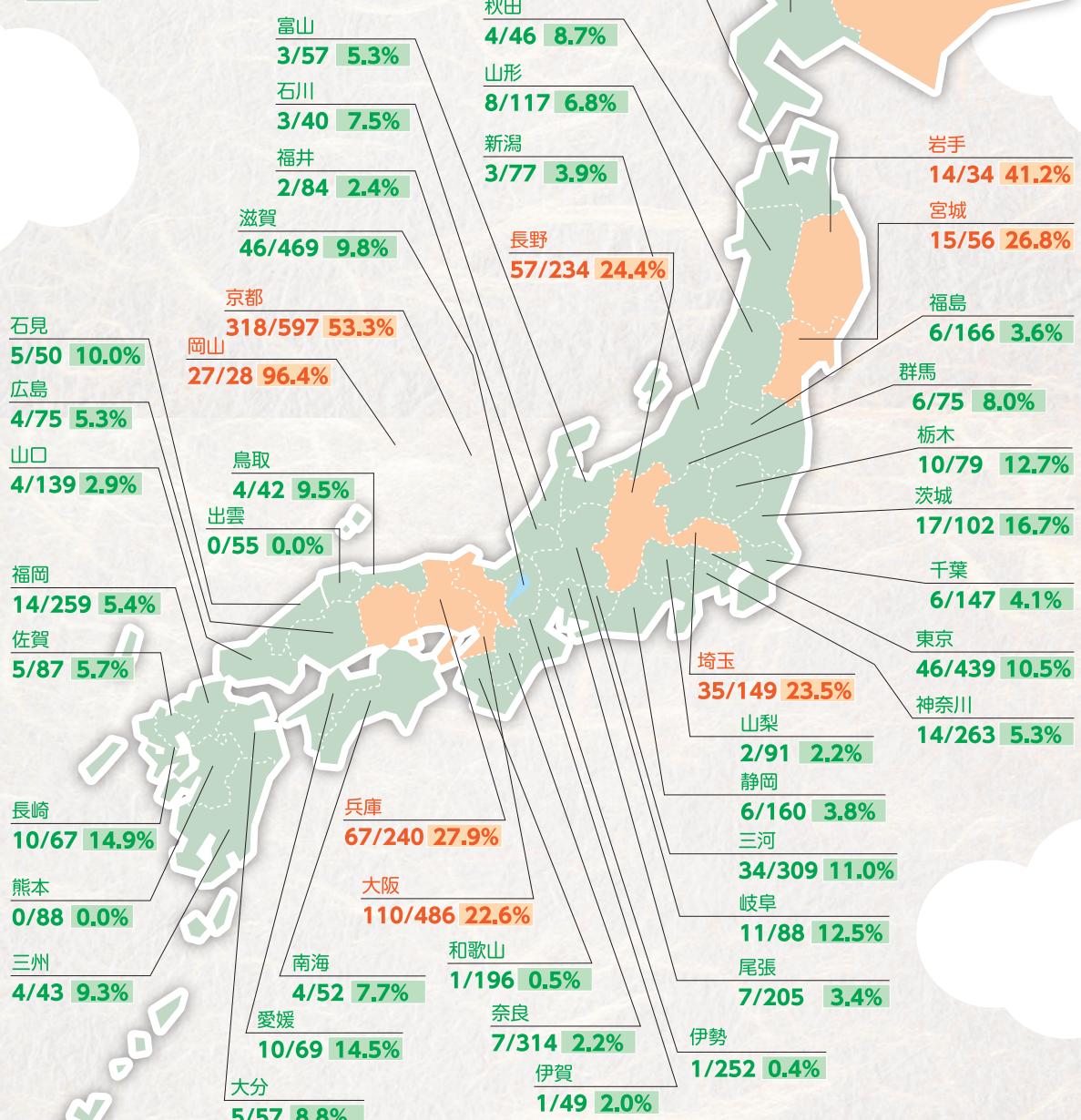
正会員数 / 総寺院数 正会員率

教区内全寺院数に対する正会員の割合が
17%以上の教区

教区内全寺院数に対する正会員の割合が
17%未満の教区

北海道第一
9/72 12.5%

北海道第二
13/67 19.4%



会員の声

海外開教や開教振興協会への思い

大江田 紘義

私は2000年から約6年ほどハワイ開教区に

開教使として駐在させていただきました。正直なところ、今から約20年も前のことなので、時代は流れ、今現在の開教使の方々や開教区のおかれている環境は、当時は大きく変化していると思います。どのような形でお役に立てるかわかりませんが、できるところで微力ながら貢献させてもらえたと考えています。

私が当時、勤めさせてもらったハワイ浄土宗別院は日系2世3世の方が中心で、お寺のことに非常に熱心な方が多く、日本から行かせていただいた身ながら、非常に多くの古き良き日本の文化や、純粹な信仰の心を学ばせていただきました。ハワイのアロハスピリットとともに、目を閉じるとみなさんと交わしたコミュニケーションや、色々なお顔が蘇り、あたたかい感謝の念が湧いて参ります。

そこには確かにこれまで先達が伝え紡いできた素晴らしい信仰があることを深く実感致します。

この大切なものを未来に繋ぎ、より多くの方が阿弥陀さまのご加護を受けながら、安穩で明るい生活が送れますよう、世界にご縁のあるこの教えが必要な方々に届くよう心より願います。

合掌



会員の声

会員の声

浄土宗開教振興協会会報『開教』をご拝読いただき、誠にありがとうございます。

当協会会員の皆様 関係ご寺院の皆様におかれましては、平素より格別なるご理解ご支援を賜り厚く御礼申し上げます。

皆様ご高承のことと存じますが、当協会では、海外・国内における本宗開教活動の現状のご報告と、開教活動へのさらなるご支援を得ることを目的に、会報誌としてこの『開教』を発刊いたしております。

この度の第39号におきましては、海外で開教使とともに活躍する開教助員や開教使補の皆様についてご紹介いたしました。言語はもちろんのこと、文化や習慣が異なるところで、実際に開教活動や日々の生活をされている皆様の声や様子をお届けしたいと思い、ご協力・ご寄稿いただき製作することができました。この場をお借りしまして、心より御礼申し上げます。

現在も新型コロナウイルス感染拡大による影響が大きいあります。そのような中でも、各開教区・開教地では教化活動に取り組んでおります。

当協会では、様々な開教活動に対し、その活動の一助となるべく種々の支援を継続して行ってまいります。今後もより一層、各開教区・開教地の発展にご尽力を賜りますと幸甚に存じます。何卒よろしくお願ひ申し上げます。

末筆となりましたが、本号発刊にあたり閲わった全ての皆様へ、深く感謝いたします。
これからも紙面充実を目指してまいりますので、ご教導のほどよろしくお願ひ申し上げます。

開教 第39号

令和4年1月31日発行

編集／発行 浄土宗開教振興協会
東京都港区芝公園4-7-4 浄土宗社会部内
Tel.03-3436-3351 Fax.03-3434-0744
制 作 表紙・デザイン：株式会社 北陸スタッフ
印刷・製本：株式会社 共立社印刷所



浄土宗開教振興協会ご入会のお願い

浄土宗開教振興協会は、昭和51年の設立以来、開教活動を支援してまいりました。

海外開教については、既存の開教区に加えて、平成15年に海外開教地として指定されたオーストラリア、フランスの2地区に対しても支援しております。

また、国内開教についても、多くの国内開教使の活動に対して、平成15年より本格的に支援を開始しております。

新たにお念仏をひろめるための礎が徐々に、確実に進んでおりますが、国内外とともに、これらの事業を円滑に遂行させるためには、開教振興協会の正会員増加による活動資金の強化安定は絶対条件であります。当協会の支援活動を尚一層充実させるため、一人でも多くの教師諸大徳に「正会員」としてのご入会をお願い申し上げます。

※協会の会費・寄付は功績点が付与されます。

※ご入会の有無がご不明な方は、担当までお問い合わせください。

■ 本協会は 次の事業を行なっております

- ① 開教思想の普及徹底
- ② 開教事業の調査研究
- ③ 国内開教指定地域への助成
- ④ 海外開教区・開教地への助成
- ⑤ 開教使の養成

■ 会費の納入および 新会員の入会について

所属教区教務所を経てご納入またはご入会いただくか、下記の口座に直接ご納入くださいますようお願い申し上げます。

寄付金および会費振込口座

郵便振替 00160-5-175767
浄土宗開教振興協会

■ 会員の種類

- ①名誉会員 本協会の基本資金として100万円以上の寄付をされた方・本協会に特に功労があり理事会で推薦された方
- ②賛助会員 本協会の基本資金として20万円以上の寄付をされた方
- ③正会員 本協会の運用資金として年額1万円の会費を納入された方

■ 功績点の付与

寄付金および会費については、次のように功績点が付与されます。

- ①一般勧募寄付金
・20万円に対して1点
- ②個人寄付金
・5万円に対して1点

【問合先】

浄土宗開教振興協会

〒105-0011 東京都港区芝公園4-7-4 浄土宗社会部内
TEL:03-3436-3351 FAX:03-3434-0744

【Web】

浄土宗開教ネット

URL: <http://kaikyonet.jodo.or.jp/>

